

世界の主な再処理工場

(2024年1月現在)

国名	運転者	所在地	施設名	年間再処理能力 (tU [※] /年)	営業運転
中国	蘭州核燃料複合施設	甘粛省蘭州市	蘭州パイロット再処理工場	—	2010
フランス	Orano R La Hague	ラ・アーク	ラアーク工場	1,700tHM	1966
日本	日本原燃株式会社 (JNFL)	青森県六ヶ所村	六ヶ所原子燃料サイクル施設 (再処理工場)	800	2024年度 上期の できるだけ早期
ロシア	PA Mayak	オゼルスク	生産合同マヤク再処理工場 RT-1 Plant	400tHM	1977
	Mining and Chemical Complex (MCC)	ゼレノゴルスク	Pilot Demonstration Center (PDC)	4.4tHM (Phase I)	2016 (Phase I)
			RT-2 Plant	220tHM (Phase II)	2024 予定 (Phase II)
			RT-2 Plant	800tHM	2035 予定

※ U:ウランが金属の状態であるときの質量 HM:MOX中のプルトニウムとウランの金属成分の質量